

はまなすの実

—第 25 号—

北海道文教大学同窓会つるの会会報

発行責任者

つるの会 会長 後藤田倫子

発行 平成 29 年 1 月 31 日

鶴岡記念講堂新築工事竣工式が執り行われました



同窓会が寄贈した講堂の緞帳



11月29日、前号で紹介した鶴岡記念講堂が完成し、関係者が招待され竣工式が行われました。同窓会が寄贈した鶴岡学園の鶴をモチーフにし、作成に半年以上かかった緞帳がお披露目されました。可動式椅子が畳まれた広い講堂では、学生よさこいサークルによる華やかな踊りや吹奏楽演奏が披露されました。

【文責 山本由香子】

第 25 号 記事一覧

- P 1 鶴岡記念講堂竣工式
- P 2、3 大学給食レストラン
- P 4、5 十勝支部会
- P 6 鶴岡学園初代校舎の今
- P 7 OB・OG 訪問 大学院第一期生
- P 8 よりみち、教育研究助成金
- P 9 平成 28 年度事業経過報告、決算見込み
平成 29 年度予算案
- P 10 平成 28 年度総会案内、掲示板、編集後記

同窓会室から

同窓会室は、大学 1 号館 2 階に位置しています。次の時間帯に在室しておりますので、電話連絡やお越しの際はご注意ください。



同窓会室の在室時間は
**月、火、金曜日の
1.0 時から 1.4 時まで**

平成 28 年も北海道文教大学大学祭で

OB・OG 給食レストラン

オープンしました！

OB、OG がプロフェッショナル給食で奮闘



朝 8 時から調理スタート！

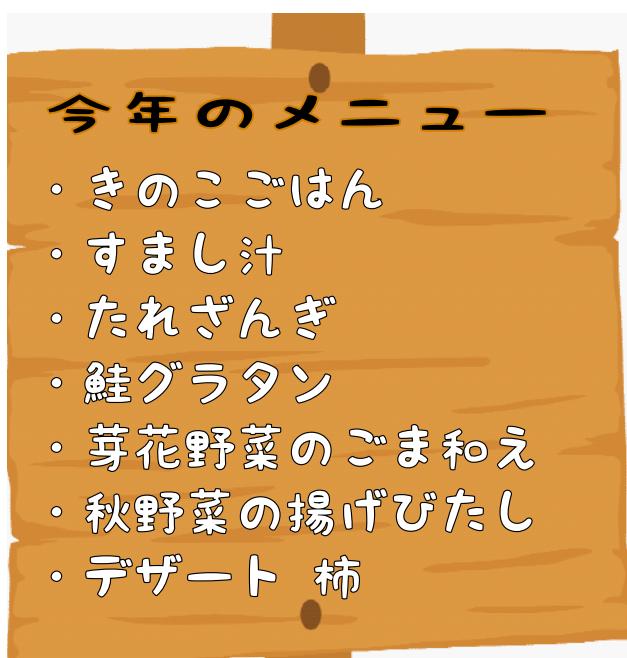


同じく 8 時から飾り付けです。

平成 28 年 10 月 8 日（土）、9 日（日）と北海道文教大学で『栄凛祭』（大学祭）が開催されました。大学祭は、屋内外のイベントがあり、学生達が出していくつもの模擬店の前では、イベントの告知用のプラカードをからだの前面と背面に付けた学生達の大きな呼び声もあり、大変盛り上がっていました。

そして、イベントを主催している学生のスピリチュアルは、大学を卒業した OG、OB 達も同じように、それどころかさらにヒートアップした魂を持った精銳達が結集し、大学祭 2 日目に 1 日限りのプロフェッショナル給食を『栄凛祭』で提供致しました。

今年もチケット売り場には、販売開始時刻の前からお客様が並び始め、販売時には長蛇の列ができていました。チケット販売時には、『今年も食べにきました』『家族分のチケットをお願いします』『まだチケットありますか？』などと、受付に声をかけていただいていました。チケットはもちろん完売です。肝心のお味の方ですが、きのこごはんは、きのこのかおりと歯ざわりもよく、醤油が加熱され、メラノイジン※効果で食欲マシマシです。当日のお目付役？西村氏は、すまし汁だけは失敗だったなどといっていましたが、それでもアンケートでは、すまし汁がおいしかったという記載





もありました。主菜のたれザンギは、食感は柔らかいのですが、それでいて非常にジューシーで全体的にはどっしりとした味付けでした。次に、芽花野菜のごま和えは、ブロッコリーのシャキシャキ感に、ごまの風味が後押しをして爽やかな味わいでした。鮭グラタンは、表面はこんがりと焼き色がついて香ばしく、その下のホワイトソースはなめらかで、一口サイズの秋鮭が中に隠れていてホクホクしながら風味よくなじんでいました。このグラタンは、来客者アンケートで『おいしいメニュー・ナンバー1』でした。秋野菜の揚げ浸しは、だしが効きながらもシャリシャリとした歯ざ

わりがよかったです。デザートの柿も秋という旬を主張し美味しかったです。食べた方々のアンケートからは、「とても美味しかった。」「ボリュームがありました。」「毎年楽しみにしています。」等といった声が聞かれました。これだけ好評な恒例の給食イベント、来年はどんなメニューでお客様におもてなしができるのか、来年も1日限りではありますが、OG、OBのメンバーのスピリチュアルを結集し、お客様の期待を裏切らないよう創意工夫ができるることを願います。

※メラノイジン：醤油を加熱した時に出る食欲をそそる香り

【文責 梶本 浩司】

スタッフ紹介

給食部門～献立、調理担当

本間 啓介(健康3期) 穴田 佑太(健康6期)

給食部門～調理担当

西村 雅勝(食28期) 東 定利(食28期) 嘉藤田 麻里(食28期)

谷 文乃(食34期) 桐越 大(食35期) 奈良岡 善之(食36期)

工藤 鉄也(食36期) 榎戸 優介(健康5期)

装飾部門

小向 朝子(幼教12期) 松木 寛美(幼教17期) 梶本 浩司(食26期)

仲原 伸恵(食28期) 石下 康子(食30期) 山本 由香子(食32期)

十勝支部会を開催しました！

平成 28 年 9 月 24 日（土）に、第 9 回目の支部会、つるの会十勝支部会を十勝川温泉ホテル大平原で開催致しました。講演では、「懐かしのわが母校」と題して、食物栄養学科 3 期の後藤田倫子会長と食物栄養学科 28 期の小松信隆副会長よりお話を頂きました。在学中の授業内容や寮生活での様子など、「ここだけの話」といった、当時は語ることがはばかれる様な話など、

世代が違う私が聞いても興味深く面白いお話をでした。懇親会では十勝で採れた新鮮な野菜等をふんだんに使った料理が振舞われ、舌鼓を打っておりました。参加者一人一人の自己紹介も行われ、久しぶりに友人に会えたことを喜ぶ声や、懐かしい思い出話に花が咲き、大盛況の懇親会となりました。

【文責 楠 拓也】



会場のホテル大平原



支部長の井上さん



後藤田会長が講演をしてくださいました。

「十勝支部会」を終えて

十勝支部長 幼児教育学科 19 期 井上（姫野）かおり
帯広の隣町音更町の十勝川温泉で第 9 回の支部会同窓会が行われ、十勝管内の市町村から昭和 40 年卒業の一期生から平成 25 年度卒業生までと幅広くお集まりくださいました。

交流して頂くことを大切にお一人ずつの自己紹介をして頂きました。皆様方が様々に活躍され、生きいきと人生を話してくださる中で、知り合う大切な時間となりました。「懐かしの我が母校」では、後藤田会長の楽しいエピソードで学校の歴史や現在の広く大きく立派になった校舎や様々な学部が増えた事などを知ることが出来、様々な年代の皆さんと学生時代に戻った様なわくわくした時間があっという間に過ぎました。皆さん盛り上がりまた集まりたいとの声の中終了しました。

今回の同窓会を通じ、たくさんの同窓生が地域の中にいる事を改めて感じ、地域の中でつながりあうチャンスになったり、この機会に札幌の同窓会にも参加したい、学校にも足を運んでみたいなどの声も聞かれました。「つながり」や世代を超えた交流を今後に生かしていくこうと思いました。

支部会に出席できなかった会員からのメッセージ

食物栄養学科 35 期 高橋（加藤）知美

出産をひかえており出席できずにつみません。

専攻科 1 期 福島（増田）朱実

大変残念ながら出席できません。十勝開催は初めてだったので出席したかったです。これを機に毎年開催されるといいですね。

生活文化学科 27 期 早川亜矢子

いつも案内を送っていたとき大変ありがとうございました。残念ながら参加できませんが次回は出席したいです。

別科 6 期 小林（鈴木）みどり

いつも案内を見て懐かしい気持ちになります。別科出身ですが、同窓生であることを誇りに思っています。

年代や職種を超えて

幼児教育学科 17期 鈴木（泉）律香

9月の十勝支部の同窓会は、思いがけず卒業年度の枠を超えて一期生の方からのお誘いを受け、楽しく参加させていただきました。同職の方もいらしたのですがゆっくりお話しする機会がもてなかかったのは残念でしたが、一緒に行った一期生の方や年齢の違った方たちとの交流の場となり感謝しています。二次会では、職種の違った方とも交流でき、普段聞けないお話しも聞かせていただいたりと、ほんとに有意義な時間を過ごさせていただきました。温泉でゆっくり泊ってというのもなかなか主婦（兼フルタイム臨時保育士）にはないことでしたので、いい機会をいただきとても有難かったです。またこのような会があれば参加させていただきたいと思いました。

支部会に出席して

家政学科 10期 横山京子

卒業して次の3月で40年、私も60歳になります。節目の年に、初めての支部会に出席できたことをお説き下さった方々に感謝致します。昨年秋に、短大時の友人に30年ぶりに再会しました。会った瞬間30年40年前にもどり気分は女子大生。逢っていないかった年月をすぐに取り戻し、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今回同窓支部会に参加させていただき学年が違う方々と、あの坂や坂の下のおやき屋さん、これぞ大学と思わせてくれた階段教室、調理実習での試験必修科目のお花の授業など同じ思い出を話すことが出来ました。昨年の友人との再会、今回の同窓会と藤野キャンパスで過ごした2年間は私の大切な心の財産になっているのだと思います。恵庭に移り、男女共学4年制になり、大学院も設立され色々な場面で卒業した方々が活躍されているようです。機会があれば恵庭キャンパスにも行ってみたくなりました。

食物栄養学科 2期 後志支部長 小野幸子

温泉につかりゆっくり皆さんとお会いしたかったです。この次はぜひ参加させていただきたいと思います。楽しい時間をお過ごし下さい。

幼児教育学科 8期 中島（大山）世津子

当日は予定が入っており残念です。皆さまお過ごしください。

卒業 52年目に

食物栄養学科 1期 櫻井（井上）芬

半世紀以上たった同窓支部会に出席して会場には若い人たちが多い、ちょっと失敗だったかと、始まるとき年齢と学科には、それほど関係ないのだな。同じ学校卒なんだと。次々と出席者の自己紹介を聞きながら子どもや孫の年齢などと。

今の学生達の楽しそうな生活のスライド等を見ていながら、近くの席に座った人達と、藤野澤を黒のスーツに白のブラウス、少しおしゃれをして低めのヒールをはいて登った話をしながら50年余前の自分と友の姿がよみがえる…。一期の人達！何してる！！

1年に一、二度便りのある人が数人、外の人達どうしてのだろうかと、名簿を出して見ています。顔を思い出せる人、出せない人。次のこの支部会があった時に足腰が丈夫であったなら出席してみよう、同室で一泊し友人たちと楽しかったなーと、思い出します。



食物栄養学科 11期 遠山（小笠原）千枝美

今回は欠席になり残念です。次回は是非参加したいと思っています。

生活文化学科 26期 匿名希望

「はまなすの実」楽しんで拝読しています。
十勝支部会の案内をお送りくださいありがとうございます。

鶴岡学園 初代校舎の今

【文責 熊野 彰俊】

1942年に開校した鶴岡学園北海道女子栄養学校は、大正期に建築された建物が初代校舎でした。築90年が経過した現在、外壁は白く塗られ、美容室やカフェが入る札幌のおしゃれスポット「KAKU イマジネーション」として、今もなお当時の面影を残したまま、

歴史を刻んでいます。

今号では旧校舎で店舗を構えているお店を紹介します。一度足をお運びになりませんか。



写真の空間



小さなお子さまから大人まで、お好みのスタイルで撮影できるポートレイトフォトスタジオです。



ブーランジェリーポーム



心にも身体にも優しいパンを提供しています。店内では、温めたパンと一緒に森彦のオリジナルコーヒーも楽しんでいただけます。毎日60種のパンをご用意して、皆様のご来店をお待ちしております。



Kamiya



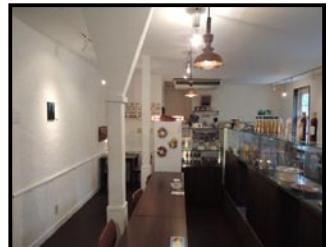
築90年の木造建築をリノベーションして作り上げた一軒家サロン「kamiya」路面店ならではの開放感、光が差し込む環境と四季を感じられる風景で癒しの時間を…。



ハーブキッチン じりりた



歴史ある建物でゆったりとした時間でお過ごし頂けます。集中力を高めるハーブティーや、身体に優しいお食事を、お愉しみ頂けます。色々な方々の癒しスポットでありたいと思います。



OB・OG訪問

今号では、健康栄養学科大学院

第一期生 をご紹介します。



平成 27 年 4 月に開校した健康栄養学科大学院 健康栄養科学研究科 健康栄養科学専攻
(修士課程) へ進学した第一期生 (現修士課程 2 年生) 2 名をご紹介します。



健康栄養学科 8 期生で、卒業と同時に進学された **結城知弥** さんは、食品安全衛生分野の研究をされています。食品保存料等の食品添加物が身体に及ぼす影響を、主な研究テーマとしています。大学院生活は、日々の研究を柱にティーチングアシスタントとして学部学生の実験助手補助も務め、毎日忙しく過ごしているそうです。研究志向の栄養士が活躍する場は少なくて、特に修士をもった栄養士自体

が数が少ないので、将来の武器にしたいと語る結城さん。春からはトクホの認可に向けての実験や機能性表示食品の研究を行う企業に就職が決まったそうです。栄養士が活躍できるフィールドは広く、多くの可能性があり、第一期生として、後輩に、病院や施設の栄養士業務だけではなく、研究の分野も栄養士が活躍できる場があることを知ってもらいたいと考えているそうです。



健康栄養学科 24 期の **小山奈緒美** さんは、千歳自衛隊で栄養士を勤めていた中、数年振りに参加した研修会で、最新の栄養業界の話は、聞いたことが無い言葉で次々と語られ、時代の流れを感じると同時にとても悔しい気持ちになったことが、栄養士として改めて勉強をするきっかけとなったそうです。平成 26 年には全国で 126 名しかいない公認スポーツ栄養士の資格を取得した後、大学院進学に至ったそうです。現在は自衛隊の選手のサポート業務に加え、自衛隊体育学校新設にともない、選手の給食業務に携わるほか、冬季アジア大会や来年の平昌オリンピックを目指す選手の栄養サ

ポートにも忙しい日々を送っています。業務の傍ら、女性アスリートが体重制限により無月経や不妊、骨折を起こす問題に触れ、女性らしい人生を歩める女性スポーツの在り方について研究を重ね問題提起を行っていきたいとのこと。

栄養の分野では次々と新しい情報が出てくるなか、勉強がしたいと思ったら年齢は関係なく、大学院という選択肢も考えてみてほしいとおっしゃいます。社会人大学生仲間が増えてくれることを望む彼女は、「還暦までに博士号も終えられたらいいと思っています。」という向上心あふれる言葉を最後に語られました。

【文責 山本 由香子】



よりみち VOL.11 東北編 ~青森県八戸市~

私たちの母校には道内だけでなく、東北地方出身の学生も少なからず在籍しています。当然東北地方在住の同窓会会員もいる中、今号では卒業後に、地元の八戸市でご両親の後を継ぎ、沖縄料理店を営む、別科27期玉城（立花）みゆきさんとそのお店をご紹介します。



沖縄から直送の劇的に超新鮮な海ぶどう！お客様の99%が注文しますよ。

かめ入りの泡盛！
充実のラインナップ。
東北ではここだけの品も
多数揃ってます！



自家製麺のソーキそば。
オリジナルフレンドかつお
だしのスープが最高に美味です！

島豆腐を使った前菜です。どっしり&しっかりした濃厚な味わいで、トマトとの愛称◎!!!



ラフテー入りのでっかいコロッケは、満足度満点！サクサクとほっこりの食感も最高!!



ちゅら亭 青森県八戸市六日町 10 いわとくパルコ本館 1F
TEL 0178-44-2678

店名の「ちゅら」は、沖縄の言葉で、美しい、きれいな、清らかなという意味。今年で、今の店舗を構えて9年目になるお店は、沖縄にゆかりのあるお客様を中心に、いつも賑わっています。みゆきさんは、沖縄のライブハウスに東北代表で招待されたこともある、かなりの歌い手で、時々お店でミニライブも行われています。今年は、地元のJFLヴァンラーレ八戸のホームスタジアムが10月にこけら落としされ、スタジアムグルメ25店舗の一つに選ばれ、ますます忙しくなったそうです。お店で使われている食材には沖縄でしか手に入らないものも多く、定期的に買い付けにしているからこそ、本物の沖縄料理を八戸の地で味わえます。フェイスブックページも開設していますので、「いいね」をお願いします。

【文責 工藤 鉄也】

教育・研究助成金交付事業

つるの会は、つるの会正会員が行う研究に対する費用を助成する事業を行っています。対象期間は原則1年ですが、研究の性質上複数年を要する場合は、5年を上限に申請できます。過去に交付した研究を右に紹介していますので、ご参考にして下さい。申請方法など詳細は同封した要綱をご覧いただき、事務局までお問合せ下さい。

※制度改訂で、学科、教員への助成は取止めとなりました。

【文責 山本由香子】

区分	申請者	研究テーマ
人間科学部 健康栄養学科	手島 哲子	糖尿病および脂質代謝異常の疾患有する者に対する支援方法に関する介入研究
平成19年度 健康栄養学科卒	須合 幸司	小学校6年生児童に対する生活習慣改善を目的とした介入研究「からだ元気プロジェクト」
昭和41年度 食物栄養学科卒	小野 幸子	タカラモノプロジェクト (雑草野草の栄養分析をし、付加価値をつけたり食文化として後世に伝える)
人間科学部 作業療法学科	池田 官司	北海道における精神科作業療法の歴史を振り返る
人間科学部 理学療法学科	矢口 智恵	頸部前屈姿勢が一側上肢外転運動時の注意分散能と予測的姿勢制御に及ぼす影響

平成 28 年度事業経過報告

1. 平成 27 年度同窓会総会・入会式及び卒業祝賀会（出席 74 名）

平成 28 年 3 月 21 日（月）札幌グランドホテル

2. 同窓会名簿の整理（平成 28 年 11 月末 会員数 20,914 名）

祝賀会場での住所登録抽選会開催（登録者数 150 名）、大学事務へ保証人住所の提供を依頼
会報・支部会案内送付時の宛先不明及び更新者の整理 ※支部会で 18 名

3. 支部会活動

支部長会議 平成 28 年 7 月 9 日 札幌第一ホテル

十勝支部会 平成 28 年 9 月 24 日 十勝温泉 ホテル大平原（出席 30 名）

4. 大学祭への協賛及び出店

給食レストラン開催（同窓生 16 名参加）160 食販売、広告掲載

5. 会報の発行

会報「はまなすの実」25 号 平成 29 年 1 月末 発行



6. ホームページの更新

行事開催の告知（総会/支部会/大学祭）、行事報告として写真掲載（総会/支部会/大学祭）

7. 卒業生への記念品

ネームペン贈答（平成 28 年度卒業生用 571 本 / 平成 29 年 2 月支払）

8. 教育研究助成金

周知活動（交付要綱の見直し、交付要綱の発送）

平成 28 年度決算見込み

平成 29 年度予算（案）

収入の部			自 平成 28 年 3 月 1 日 至 平成 29 年 2 月 28 日 (単位 円)
科 目	予 算	決 算	備 考
前年度繰り越金	5,203,085	5,203,085	
会費	11,340,000	12,260,000	27 年度 42 名 × 20,000 円 = 840,000 円 28 年度 571 名 × 20,000 円 = 11,420,000 円
助成金返金		89,446	須郷浩司さん
利息収入	500	234	普通利息収入
計	16,543,585	17,552,765	

収入の部			自 平成 29 年 3 月 1 日 至 平成 30 年 2 月 28 日 (単位 円)
科 目	予 算	決 算	備 考
前年度繰り越金	7,865,299		
会費	11,340,000	平成 29 年度 567 名	
利息収入	500	普通利息収入	
計	19,205,799		

支出の部

科 目	予 算	決 算	備 考
同窓会総会入会式及び祝賀会	1,800,000	1,338,630	平成 28 年度総会会場費、入会式及び卒業祝賀会
卒業記念品費	2,000,000	1,300,000	ネームペン 571 本
印刷費	980,000	500,000	会報印刷、総会出欠用返信葉書印刷
通信費	1,400,000	1,000,000	電話、切手、会報発送
事務消耗品費	300,000	200,000	事務用品、コピー機リース、機器保守料
会議費	500,000	230,000	役員会、三役会、支部長会、会報委員会
交通費	1,200,000	800,000	役員会、三役会、支部長会、会報委員会
アルバイト費	1,000,000	900,000	2 名分
ホームページ管理費	259,200	259,200	21,600 円／月
支部会開催費	700,000	591,306	会場、案内印刷発送、懇親会
教育研究助成金	2,000,000	0	
大学祭への協賛費	80,000	80,000	協賛金（大学祭案内広告掲載）
大学祭への出店	200,000	188,330	食材、装飾品、交通費
積立金	2,000,000	2,000,000	鶴岡学園 75 周年記念 績帳
予備費	500,000	300,000	会報用ノート PC
次年度繰越金	1,624,385	7,865,229	
計	16,543,585	17,552,765	

支出の部

科 目	予 算	備 考
同窓会総会入会式及び祝賀会	1,800,000	平成 28 年度総会会場費、入会式及び卒業祝賀会
卒業記念品費	1,500,000	ネームペン
印刷費	800,000	会報印刷、会則印刷、総会出欠用返信葉書印刷
通信費	1,200,000	電話、切手、会報発送
事務消耗品費	300,000	事務用品、コピー機リース、機器保守料
会議費	500,000	役員会、三役会、支部長会、会報委員会
交通費	1,200,000	役員会、三役会、支部長会、会報委員会
アルバイト費	1,000,000	2 名分
ホームページ管理費	259,200	21,600 円／月
支部会開催費	2,500,000	会場、案内印刷発送、懇親会
教育研究助成金	2,000,000	
大学祭への協賛費	80,000	協賛金
大学祭への出店	200,000	食材、装飾品、交通費
積立金	1,000,000	
予備費	500,000	
次年度繰越金	4,366,599	
計	19,205,799	

平成 28 年度つるの会総会、同窓会入会式のご案内

日時 平成 29 年 3 月 20 日 (月・祝)
総会 16 時 30 分から
同窓会入会式 18 時から (祝賀会中に執り行います)

場所 札幌グランドホテル 札幌市中央区北一条西四丁目
総会 別館 1 階「グランシェフ」
同窓会入会式 別館 2 階グランドホール

出欠 会報に同封の葉書でお申し込みください。
(電話、FAX、E-Mail でも受け付けています)

締切 平成 29 年 2 月 28 日 (火)
※ 同窓会入会式 (祝賀会) のみの出席は参加費用のお支払いをお願いします。



掲示板

平成 29 年度 同窓会支部会のお知らせ

今年 10 回目となる同窓会支部会は、9 月に石狩支部で開催予定です。石狩支部は最大規模の会員数で、支部長、役員、事務局と今から頭をひねって、出席の皆様にご満足いただけるよう、充実した企画を提案致

します。参加人数の予測も困難な中、一人でも多くのスタッフが必要だと考えておりますので、お手伝い頂ける支部会員の方は、事務局までご一報くださいますよう、お願い致します。

募 集

～会報及びホームページ委員、運営スタッフ

つるの会では、会報の作成やホームページの更新、支部会や大学祭の手伝いなどを会員の皆様のご協力のもと活動しております。運営スタッフは本業がある中で参加していますので、スケジュール調整もでき、無理のない日程で参加いただけます。ご興味がある方は、事務局までご一報ください。

～OB・OG 訪問、お勤め先、店舗など

今号では、第一期大学院生、八戸市のお店紹介記事を掲載いたしました。ご自身の卒業後の様子や、職場、同窓生が開いているお店の紹介など、同窓会会員 10,000 名以上に送られている会報で紹介しませんか? 自薦、他薦どちらも受け付けております。連絡は、事務局までお願い致します。

編集後記

今号で 7 年ぶりに会報に携わることになりました。携わるというより、構成を担当しどっぷりと会報漬けの時間を味わっております。会報作成用のパソコンも 7 年ぶりに新調して、作成も昨年までとは違うソフトで行い、前号に劣らない会報にしようと意気込み、は

りきって編集後記を書き上げております。会報の構成は前号までとは勝手が違う第 25 号となりましたが、いかがだったでしょうか。会報委員へのアドバイスだと気軽に考えて、感想やご意見など皆様の声をお聞かせいただけますと幸いです。 【文責 工藤 鉄也】

会報及びホームページ委員

槌本 浩司 (食 26 期) 山本 由香子 (食 32 期)
工藤 鉄也 (食 36 期) 須合 幸司 (健康栄養 1 期)
熊野 彰俊 (中国 3 期) 池内 朋弥 (健康栄養 2 期)
楠 拓也 (理学 3 期)

つるの会事務局

〒 061-1449 北海道恵庭市黄金中央町 5 丁目 196 番地
Tel 0123-34-2515
Fax 0123-25-5350
E - Mail tsurunokai@chic.ocn.ne.jp
URL www.tsurunokai.net